

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を断固抗議する決議

ロシアは、去る 2 月 24 日にウクライナへの軍事侵攻を開始した。その結果、民間人を含む多数の死傷者が発生し、多くのウクライナの人々が避難を余儀なくされている現状は、人道上許されるものではない。

これは武力による一方的な現状変更であり、明白な国際法違反である。特に核による威嚇を繰り返すことは、国際秩序の根幹を揺るがし、世界の平和と安全を大きく損なうもので断じて容認することはできない。

よって、平群町議会はロシアのウクライナへの軍事侵攻や主権侵害に対して、厳しく抗議するとともに、ロシア軍の即時の攻撃停止と完全撤退により、早期に平和的解決が図られ、一日も早くウクライナに平和な暮らしが取り戻されることを強く求める。

以上、決議する。

令和 4 年 3 月 15 日

奈良県生駒郡平群町議会